

# 宮本光雄教授年譜及び業績目録

## 年 譜

- 一九四七年 一月 茨城県猿島郡香取村に生まれる
- 一九六二年 三月 茨城県猿島郡香取村立香取中学校卒業
- 一九六三年 四月 茨城県立境高等学校入学
- 一九六六年 三月 同 卒業
- 一九六七年 四月 東京外国語大学ドイツ語学科入学
- 一九七二年 三月 同 卒業
- 一九七三年 四月 東京大学大学院社会学研究科（国際関係論専攻）修士課程入学
- 一九七六年 三月 同 卒業
- 一九七九年 三月 東京大学大学院社会学研究科（国際関係論専攻）博士課程入学
- 同 退学
- 成蹊大学法学部非常勤講師（「欧米研究Ⅰ」担当）（一九八二年三月まで）
- 獨協大学外国語学部非常勤講師（「ドイツの政治」担当）（一九八二年三月まで）

一九八二年	四月	成蹊大学法学部助教就任
一九八六年	九月	ボン大学政治学研究所客員研究員（一九八八年九月まで）
一九八九年	四月	成蹊大学法学部教授就任
二〇〇二年	四月	成蹊大学法学部政治学科・法学政治学研究科政治学専攻主任（二〇〇四年三月まで）
二〇〇六年	四月	成蹊大学大学評議員（二〇〇八年三月まで）
二〇〇七年	四月	成蹊大学自己点検・評価委員長（二〇〇八年三月まで）
二〇〇八年	四月	ボン大学欧州統合研究センター客員研究員（二〇〇八年九月まで）
二〇〇九年	四月	東京女子大学大学院人文学研究科（史学専攻）非常勤講師（「歴史学特殊研究」担当）（二〇〇九年九月まで）
二〇一一年	四月	大学基準協会認証評価委員（二〇一〇年三月まで）
二〇一二年	四月	東京女子大学教養学部（史学専攻）非常勤講師（「ドイツ史」・「歴史学特殊研究」担当）（二〇一二年三月まで）
二〇一五年	四月	成蹊大学法学部特任教授就任（二〇一五年三月まで）
		成蹊大学情報図書館館長就任（二〇一五年三月まで）
		成蹊大学名誉教授

業 績

I 著書・論文等

- 一九七五年十二月 「ドイツ共産党初期の党建設」(東京大学修士論文)
- 一九七九年 一月 「ドイツ共産党の創立」(現代史研究 第29号)
- 一九八二年 七月 「ドイツ革命期の共産党」(史学雑誌 第91編 第7号)
- 一九八四年 三月 「ドイツ革命期の共産党と労働組合(一)」(成蹊法学 第22号)
- 一九八五年 三月 「ドイツ革命期の共産党と労働組合(二)」(成蹊法学 第23号)
- 一九八六年 三月 「ドイツ革命期の共産党と労働組合(三)」(成蹊法学 第24号)
- 十月 『社会・労働運動史大年表』大原社会問題研究所編(労働旬報社 一九六〇年代からの西ドイツ政治担当)
- 一九八八年 六月 「西ドイツ州憲法と戦争放棄」(成蹊法学 第28号)
- 一九八九年 三月 「西ドイツ州憲法制定過程とその史料」(成蹊法学 第29号)
- 一九九〇年 一月 「ベルリン憲法と抵抗権と戦争拒否権」(成蹊法学 第30号)
- 一九九一年 一月 「西ドイツのヘッセン州憲法と戦争放棄」(成蹊法学 第32号)
- 三月 「武力無き国家からの転換―西ドイツのバーデン州憲法と「国家固有権」と基本権」(成蹊法学 第33号)
- 一九九二年 二月 「西ドイツ再武装への途―ヴェルテンベルク・バーデン州憲法と兵役ないし戦争拒否権」(成蹊法学 第34号)

- 一九九三年 三月 「自発的国防論と国防義務論―バイエルン州憲法と兵役および戦争役務拒否権（成蹊法学 第36号）」
- 一九九五年 一月 「西ドイツ基本法（憲法）制定と安全保障政策（一）」（成蹊法学 第40号）」
- 一九九六年 三月 「西ドイツ基本法（憲法）制定と安全保障政策（二）」（成蹊法学 第42号）」
- 十月 「ドイツの「中核ヨーロッパ」構想と欧州統合の将来」（『日本EU学会年報』第16号）」
- 一九九七年 三月 「イギリスと欧州統合の将来」（成蹊法学 第45号）」
- 一九九八年 八月 「加盟国のEU改革構想と欧州統合の将来」（『日本EU学会年報』第18号）」
- 十二月 「ポスト冷戦と中立」（成蹊法学 第48号）」
- 一九九九年 三月 「ブレア政府と欧州安全保障・防衛体系の将来」（成蹊法学 第49号）」
- 一九〇〇年 三月 「アジア欧州会議プロセスと両地域関係の将来」（北京大学国際関係学院提出）」
- 二〇〇一年 二月 「アジア欧州会議プロセスと両地域関係の将来」（成蹊法学 第51号）」
- 二〇〇二年 七月 「二十一世紀のアジア国際関係」（成蹊法学 第52号）」
- 「『国民国家と国家連邦―欧州国際統合の将来』（国際書院）」
- （櫻田会償金償受償）」
- 九月 「フィッシャーの「欧州連邦」構想とEU・国民国家関係の将来」（『日本EU学会年報』第22号）」
- 二〇〇三年 三月 「独仏協力と欧米関係の将来」（成蹊法学 第57号）」
- 四月 「EU統合深化はすすむ」（ヨーロッパ 第2333号）」
- 二〇〇四年 三月 「岐路に立つ欧州国際統合―機構改革と欧州憲法のゆくえ」（成蹊法学 第59号）」
- 八月 「EU統合は深化する」（『潮』8月号）」
- 十月 「EU憲法の思想と課題」（日本国際政治学会提出）」
- 二〇〇六年 三月 「ユニラテリズムとマルチラテリズム―国連体制の将来」（成蹊法学 第63号）」

八月

二〇〇八年 三月

二〇〇九年 三月

二〇一〇年 四月

二〇一一年 三月

二〇一三年 三月

二〇一五年 六月

## II 学会発表等

一九七六年十二月

一九七七年十一月

一九九五年十一月

一九九七年十一月

二〇〇一年十一月

二〇〇三年十二月

二〇〇四年 十月

「ポーランドとEU」(『日本EU学会年報』第26号)

「占領と抵抗の対話を求めて―欧州とパレスティナ問題」(『成蹊法学』第67号)

「アメリカ追従外交からの転換を目差して―ポーランドのトウスク政府とアメリカのミサイル防衛システム参加」(『成蹊法学』第68・69合併号)

「欧州安全保障防衛政策(ESDP)の10年と将来」(『日本EU学会年報』第30号)

「覇権と自立―世界秩序変動期における欧州とアメリカ」(『国際書院』)

「ドイツのエネルギー政策の変遷―再生可能エネルギー中心への道」(二〇一二年度前期成蹊大学公開講座講演録)

「エネルギーと環境の政治経済学―「エネルギー転換」へいたるドイツの道」 刊行予定(『国際書院』)

「ドイツ共産党の分裂について」(『現代史研究会発表』)

「ドイツ共産党の創立と展開」(『史学会発表』)

「ドイツの「中核ヨーロッパ」構想と欧州統合の将来」(『日本EU学会発表』)

「EU改革と加盟国の立場」(『日本EU学会発表』)

「フィッシャーの「欧州連邦」構想とEU・国民国家関係の将来」(『日本EU学会発表』)

「EU統合の現状と課題」(『潮』主催研究会発表)

「EU憲法思想と課題」(『日本国際政治学会「EU統合」部会発表』)

二〇〇九年十一月

二〇一一年十一月

二〇一二年 六月

「欧州安全保障防衛政策（ESDP）の10年と将来」（日本EU学会発表）

「日本国際政治学会「西洋政治史」分科会コメンテーター」（日本国際政治学会）

「ドイツのエネルギー政策の変遷―再生可能エネルギー中心への道」（成蹊大学公開講座講演）

### III その他

一九七六年 十月

一九七七年 七月

二〇〇一年 十月

「第一次世界大戦におけるドイツの戦争目的」（学術国際交流参考資料 第11号、芝健介共著）

「KPDの分裂について」（現代史研究会通信 第2巻第1号）

「中国は日米同盟強化を警戒」（成蹊大学アジア太平洋研究センター（CAPS）Newsletter No.72）